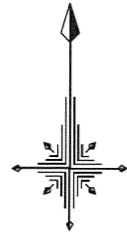


凡 例

	活断層研究会編(1991) <sup>(1)</sup> による断層及び名称
	活断層研究会編(1991) <sup>(1)</sup> による撓曲及び名称
	脇田他(1992) <sup>(10)</sup> による第四紀の逆断層及び名称 (歯形が上盤側を示す)
	脇田他(1992) <sup>(10)</sup> による第四紀の横ずれ断層及び名称
	脇田他(1992) <sup>(10)</sup> による新第三紀の逆断層及び名称 (歯形が上盤側を示す)
	玉木他(1981) <sup>(11)</sup> による断層及び名称
	山本他(1993) <sup>(12)</sup> による断層及び名称
	山本他(2000) <sup>(13)</sup> による断層及び名称
	山本他(2000) <sup>(13)</sup> による伏在断層・推定断層及び名称
	海上保安庁海洋情報部(2004) <sup>(14)</sup> による断層
	海上保安庁海洋情報部(2004) <sup>(14)</sup> による撓曲
	海上保安庁海洋情報部(2004) <sup>(14)</sup> による背斜軸
	海上保安庁水路部(1980a) <sup>(15)</sup> , (1980b) <sup>(16)</sup> による断層
	福井県(1997) <sup>(17)</sup> による断層及び名称
	福井県(1997) <sup>(17)</sup> による撓曲及び名称
	徳山他(2001) <sup>(18)</sup> による逆断層



第1.2.3.1.24図 敷地周辺海域の主要断層分布図



若狭湾

大飯発電所

鋸崎

赤礁崎

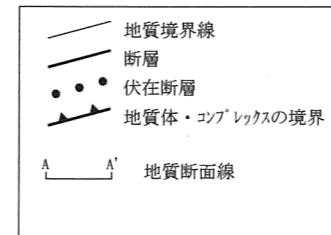
朝倉鼻

半径約5km

小浜湾

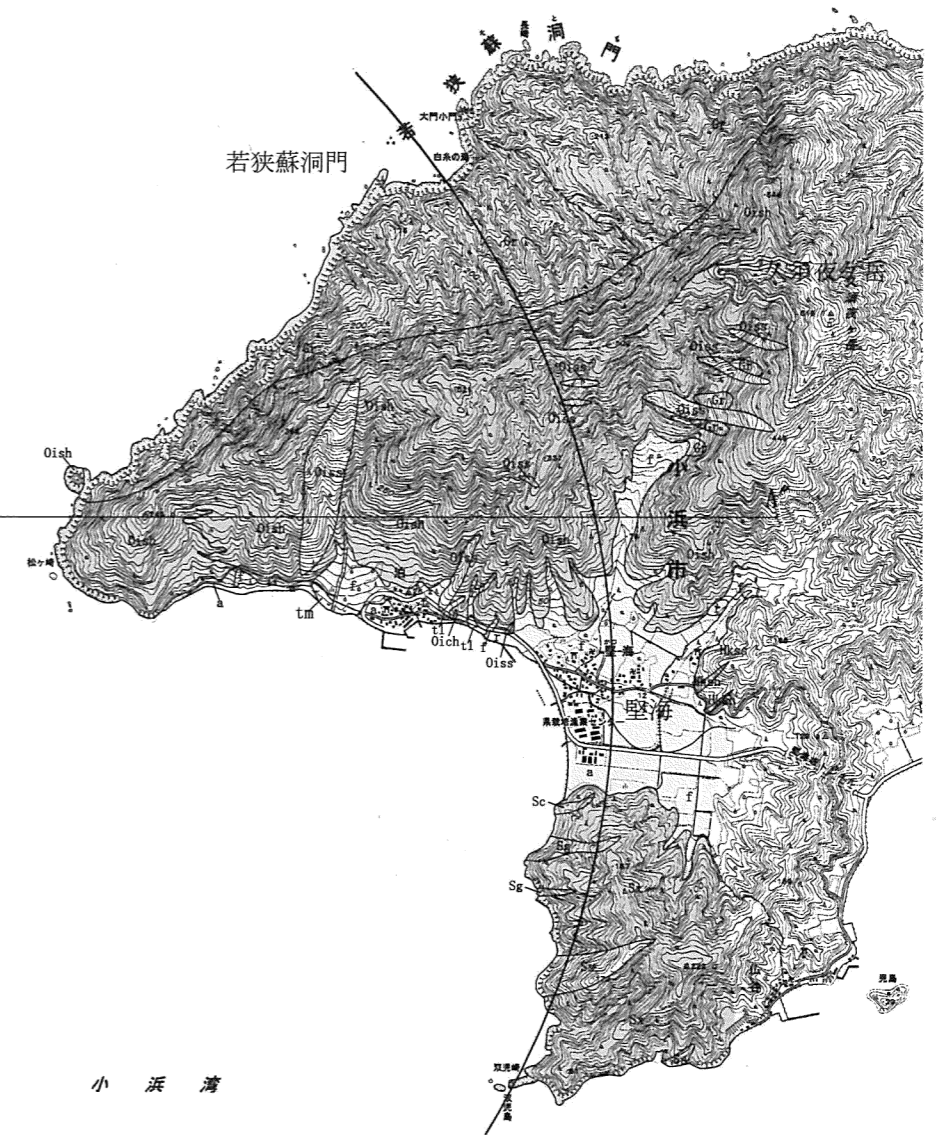
小浜湾

凡例



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情複、第259号)」

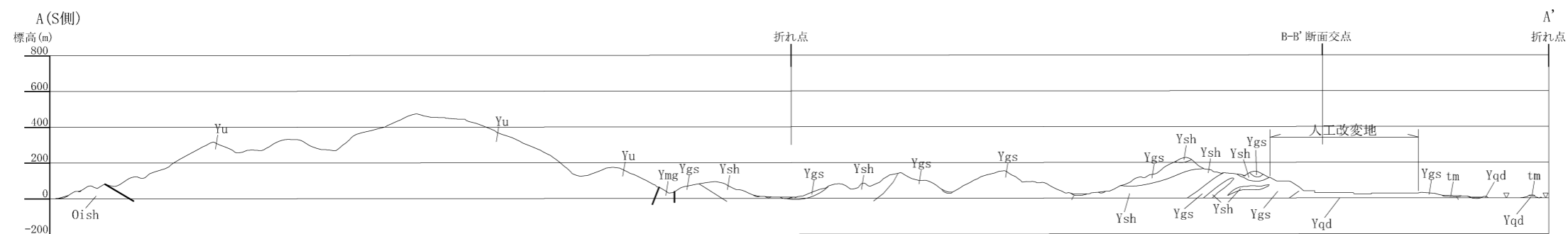
0 1 2km



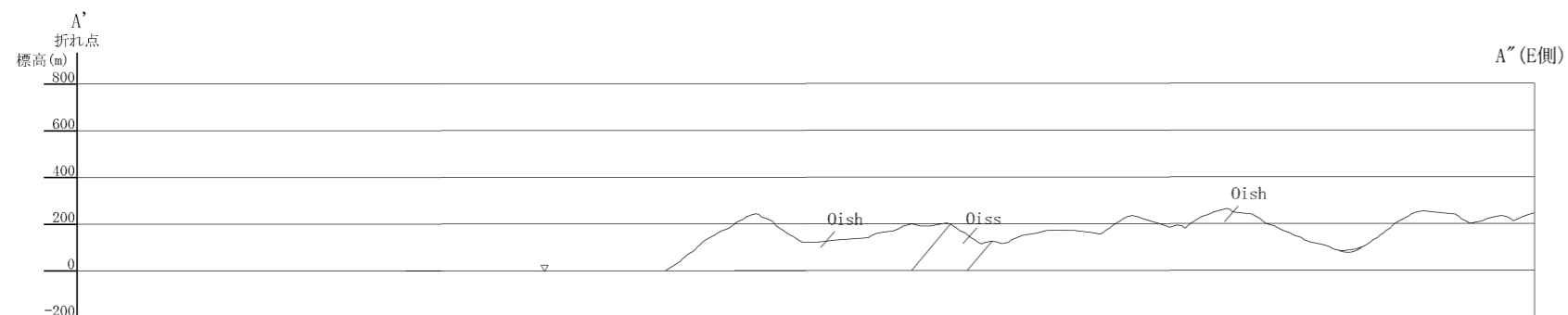
地質凡例

地質年代	記号	地層名等	主要構成地層		
新生代	第四紀	完新世	r	人工改変地	
		更新世	a	沖積層	礫、砂、シルト、粘土
			f	扇状地堆積物	礫、砂、シルト
			t1	低位段丘堆積物	礫、砂、シルト
			tm	中位段丘堆積物	礫、砂、シルト
中生代	古第三紀	白亜紀	Gr	蘇洞門花崗岩類	黒雲母花崗岩
			ジュラ紀	Ss	周山コングレックス
	Sx	泥質混在岩及び頁岩			
	Sc	チャート			
	ペルム紀	Sg	緑色岩類		
		古生代	ペルム紀	hkss	氷上層 (UT1コングレックス)
	hksh			頁岩	
	大飯層 (UT2コングレックス)			Oiss	砂岩
				Oish	頁岩
	ペルム紀	夜久野オイライト	Oich	チャート	
Ysh			大島層	頁岩	
Yfs			珪長岩		
Yqd			細粒石英閃緑岩		
Ygs			緑色岩類		
Ymg	変斑れい岩				
Yu	超苦鉄質岩				

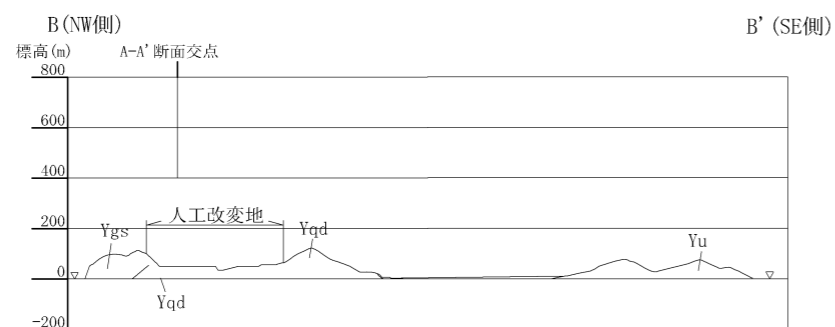
第1.2.3.2.1図 敷地近傍の地質図



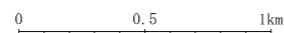
大飯 A-A' 断面



大飯A'-A''断面



大飯 B-B' 断面



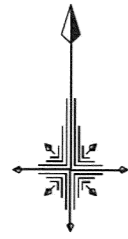
地質凡例

地質年代		記号	地層名等	主要構成地層	
新生代	第四紀	完新世	r	人工改変地	
		更新世	a	沖積層	礫、砂、シルト、粘土
			f	扇状地堆積物	礫、砂、シルト
			t1	低位段丘堆積物	礫、砂、シルト
	tm	中位段丘堆積物	礫、砂、シルト		
古第三紀	白亜紀	Gr	蘇洞門花崗岩類	黒雲母花崗岩	
中生代	ジュラ紀	Ss	周山コンプレックス (T1)	砂岩	
		Sx		泥質混在岩及び頁岩	
		Sc		チャート	
古生代	ペルム紀	Sg	氷上層 (UT1コンプレックス)	緑色岩類	
		llkss		砂岩	
		Hksh		頁岩	
	ペルム紀	Oi ss	大飯層 (UT2コンプレックス)	砂岩	
		Oi sh		頁岩	
		Oi ch		チャート	
		ペルム紀		Ysh	夜久野オフィオライト
Yfs	珪長岩				
Yqd	細粒石英閃緑岩				
Ygs	緑色岩類				
ペルム紀	Ymg		変斑れい岩		
	Yu		超苦鉄質岩		

—— 地質境界  
 —— 断層

断面位置は第1.2.3.2.1図に示す。

第1.2.3.2.2図 敷地近傍の地質断面図



若狭湾

大飯発電所

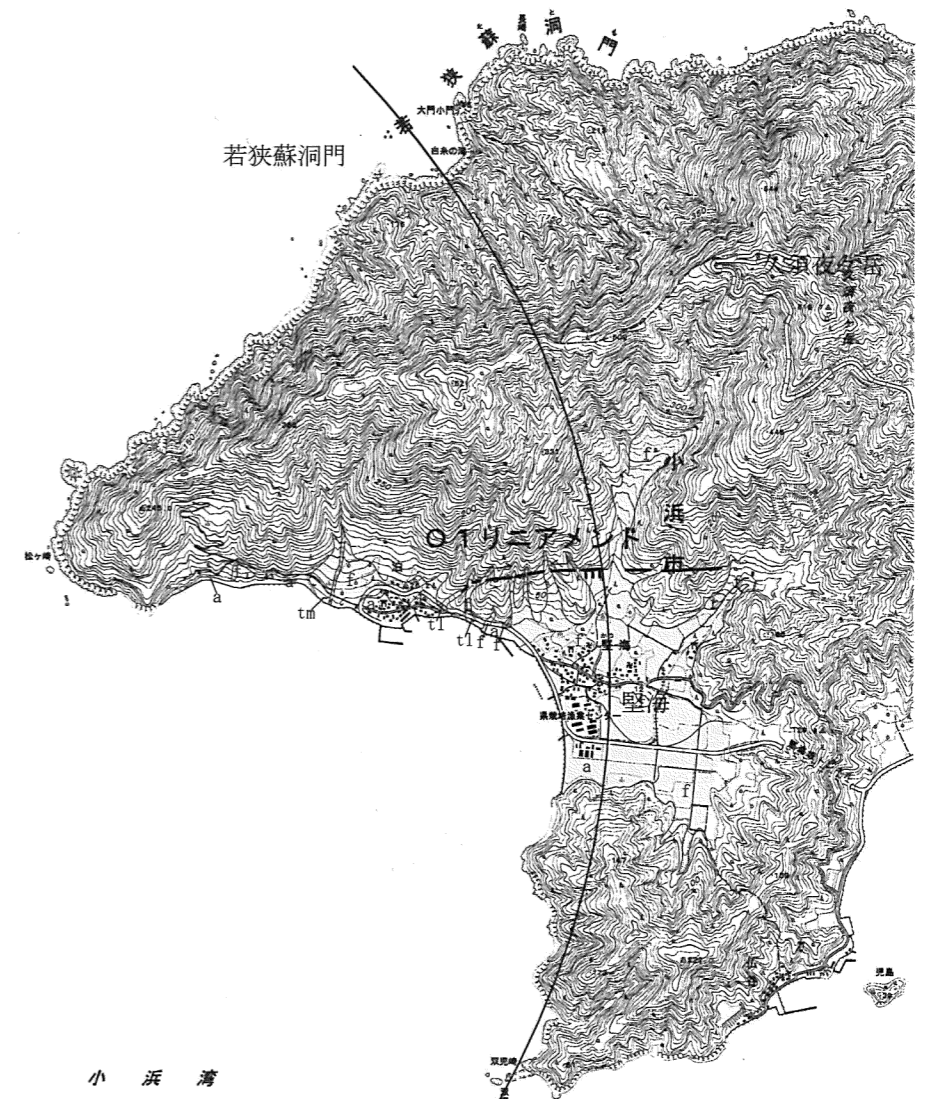
鋸崎

赤礁崎

朝倉鼻

半径約5km

0-3リニアメント



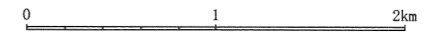
小浜湾

小浜湾

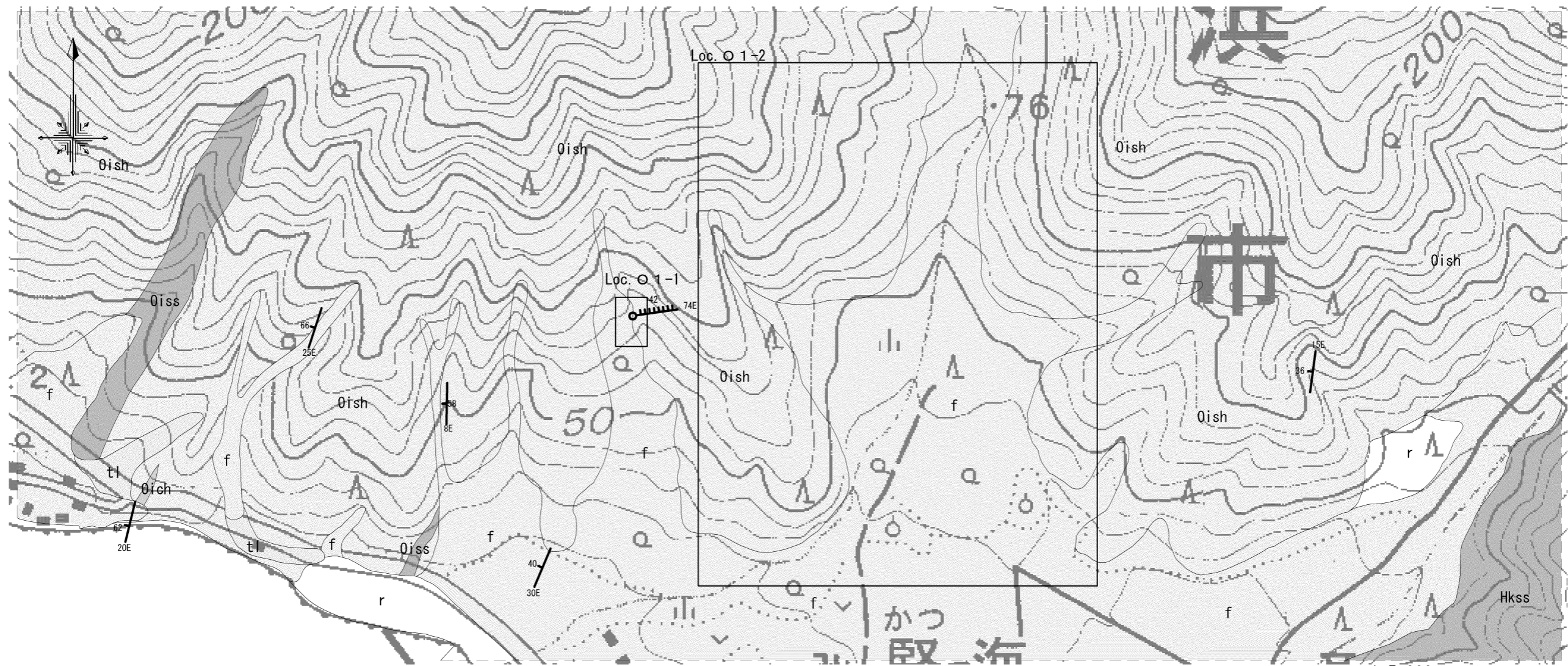
凡例

- tm 中位段丘面
  - tl 低位段丘面
  - f 扇状地面
  - a 沖積面
  - r 人工改変地
  - Cランクのリニアメント
  - Dランクのリニアメント
- 短線は低い側を示す。  
短線がないリニアメントは両側で高度の不連続が認められないもの。  
矢印は尾根、谷の屈曲方向を示す。

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27情複、第259号)」



第1.2.3.2.3図 敷地近傍の地形調査結果



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。  
(承認番号 平27情複、第259号)」

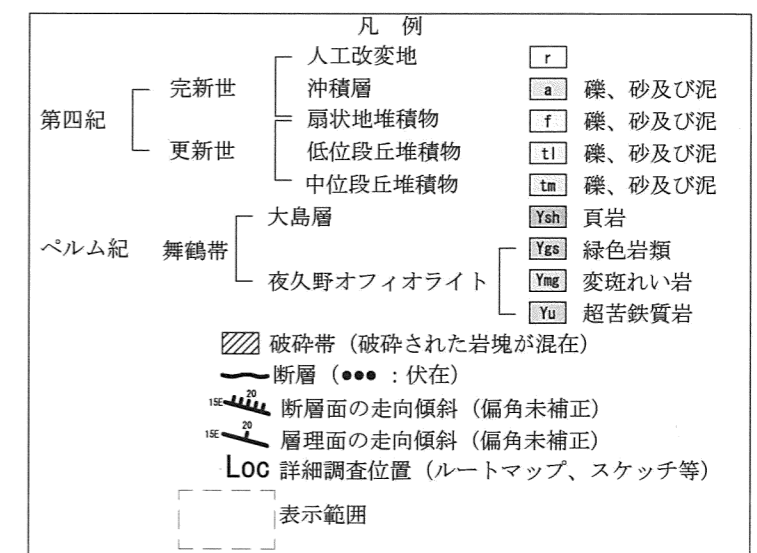


凡例				
第四紀	完新世	人工改変地	r	
	更新世	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
		低位段丘堆積物	t1	礫、砂及び泥
ペルム紀 中～後期	超丹波帯	氷上層	Hkss	砂岩
		大飯層	Oiss	砂岩
			Oish	頁岩
			Oich	チャート
		断層面の走向傾斜 (偏角未補正)		
		層理面の走向傾斜 (偏角未補正)		
		Loc 詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)		
		表示範囲		

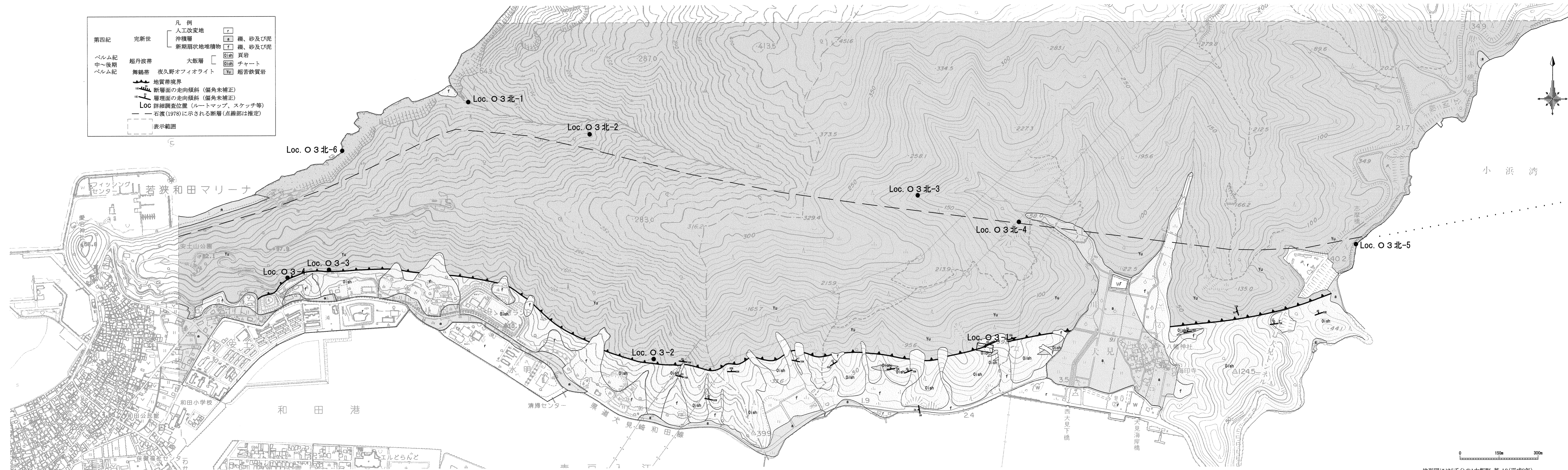
第1.2.3.2.4図 O1リニアメント周辺の地質図



地形図には5千分の1大飯町 其ノ1、其ノ2(平成8年)を使用



第1.2.3.2.5図 O2リニアメント周辺の地質図



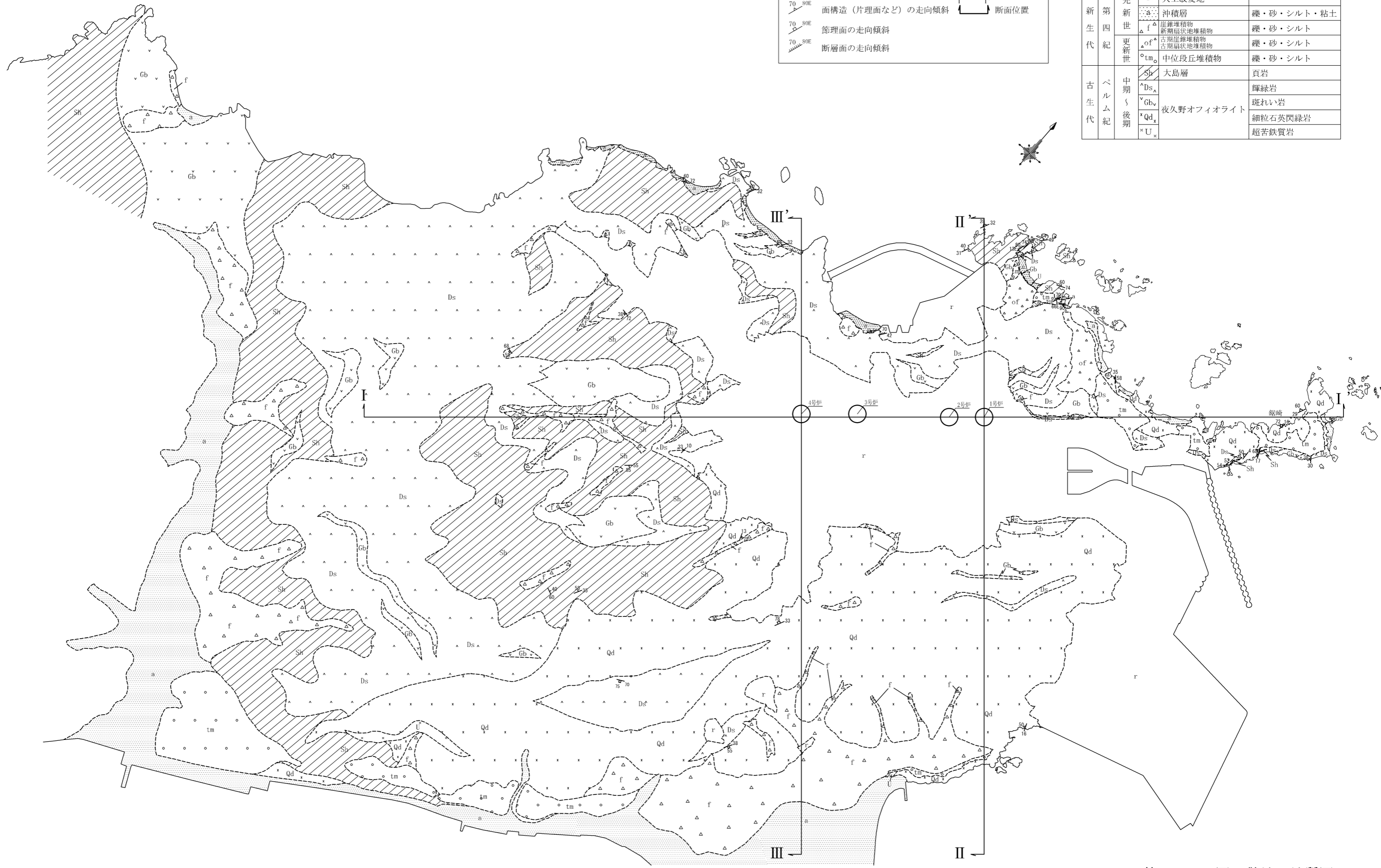
第1.2.3.2.6図 O3リニアメント周辺の地質図

記号凡例

	地層（層理面）の走向傾斜		地質境界線
	面構造（片理面など）の走向傾斜		断面位置
	節理面の走向傾斜		
	断層面の走向傾斜		

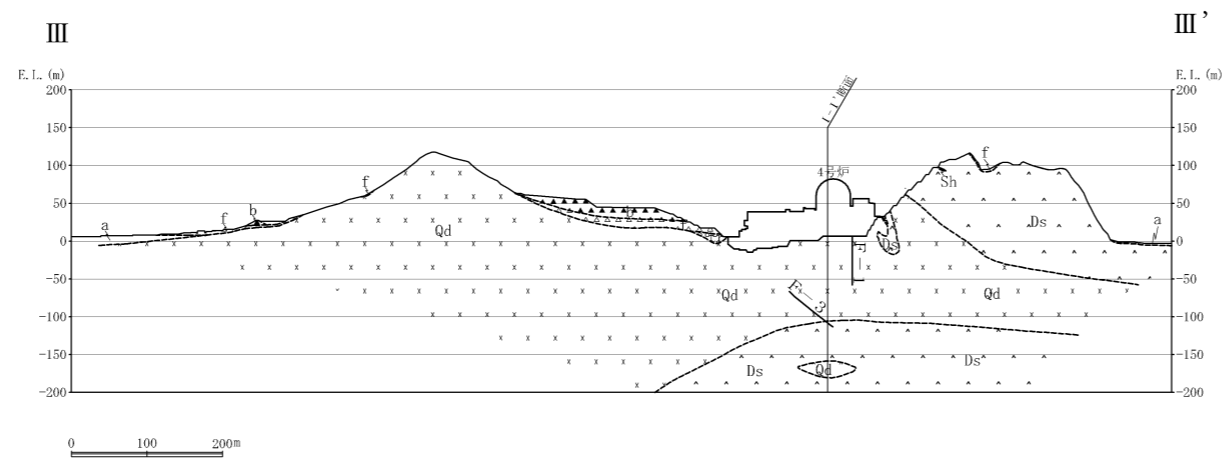
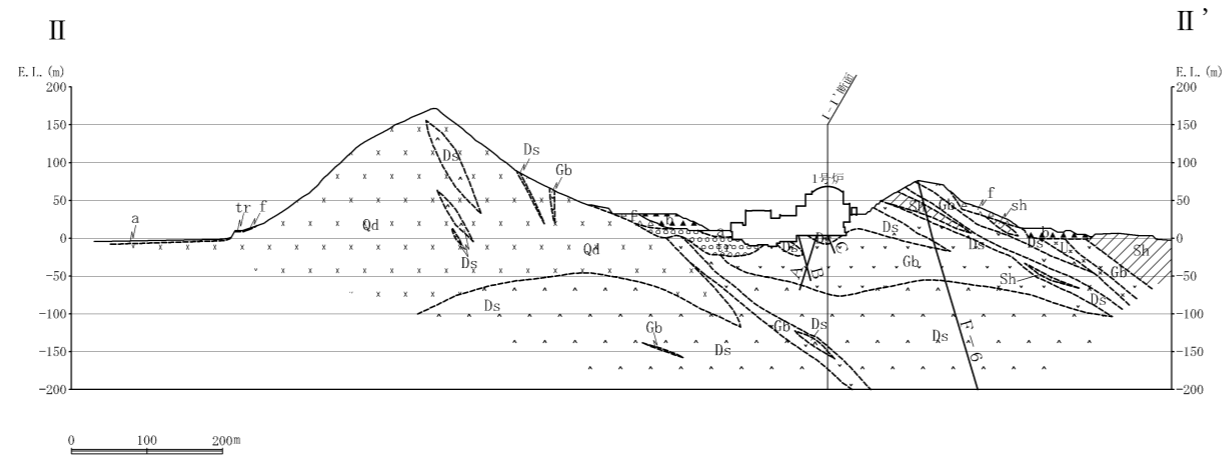
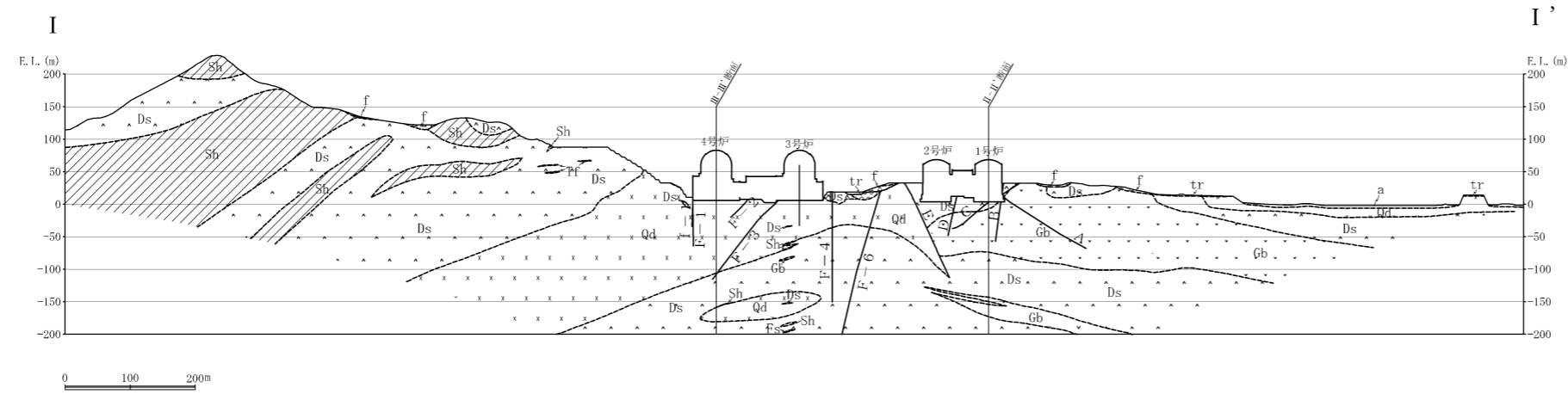
地質凡例

地質時代	記号	地質名等	主要構成地層	
新生代	第四紀	r	人工改変地	
		a	沖積層	礫・砂・シルト・粘土
	更新世	f <sup>Δ</sup>	扇堆積物	礫・砂・シルト
		of <sup>Δ</sup>	前期扇状地堆積物	礫・砂・シルト
		tm <sup>○</sup>	中位段丘堆積物	礫・砂・シルト
古生代	ペルム紀	Sh	大島層	頁岩
		^Ds <sub>A</sub>		輝緑岩
		vGb <sub>v</sub>	夜久野オフィオライト	斑れい岩
		xQd <sub>x</sub>		細粒石英閃緑岩
		*U <sub>*</sub>		超苦鉄質岩



第1.2.3.3.1図 敷地の地質図



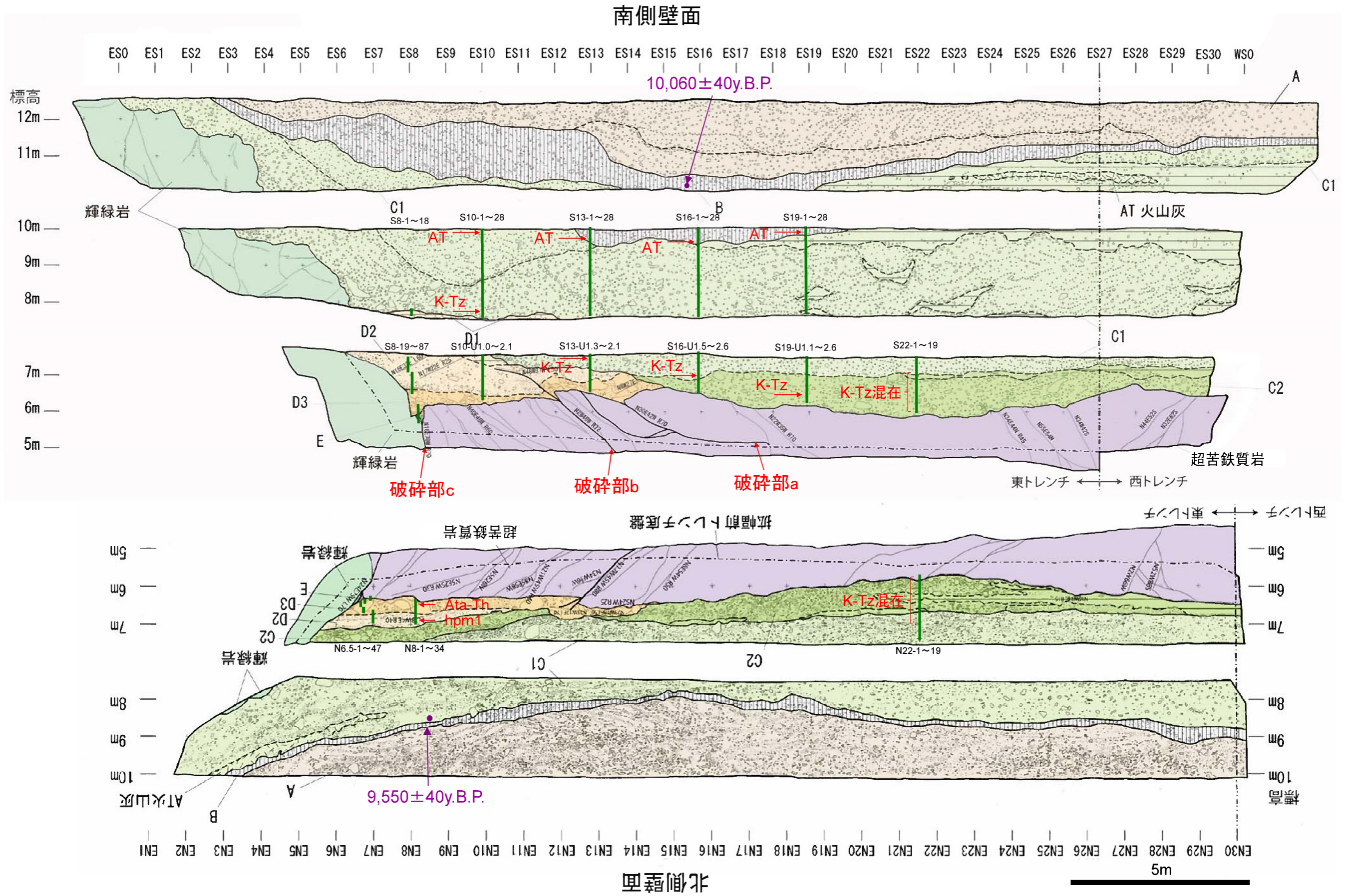


凡例	
	盛土
	沖積層
	崖錐堆積物
	新期扇状地堆積物
	段丘堆積物
	頁岩
	細粒石英閃緑岩
	輝緑岩
	斑れい岩
	珪長岩
	超苦鉄質岩
	塩基性凝灰岩
	地質境界線
	破碎帯

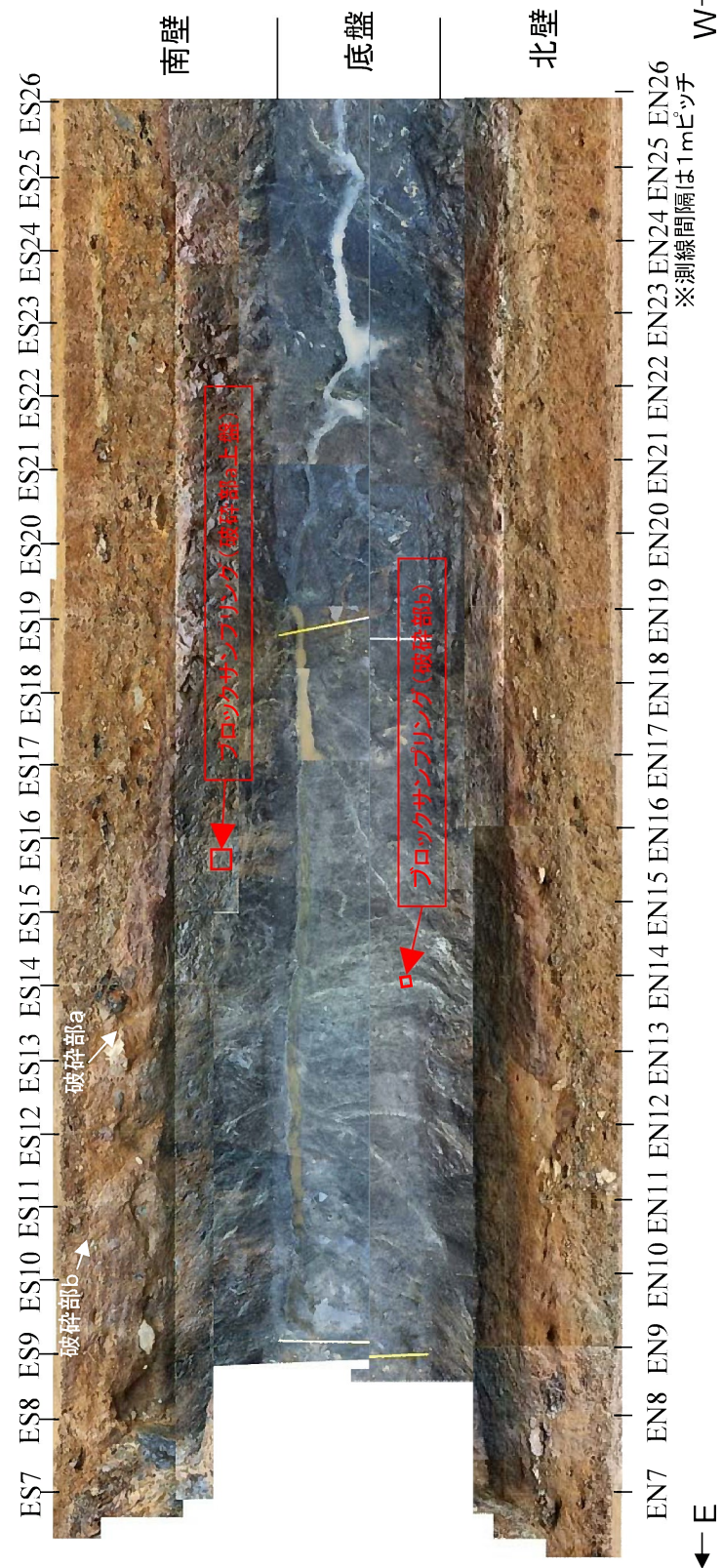
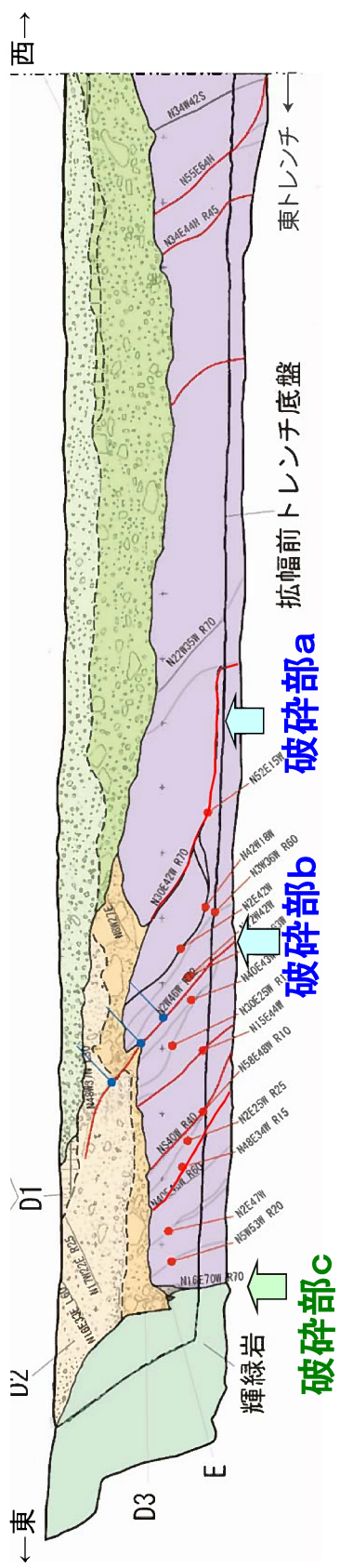
※地質平面図で人工改変地(r)としている部分は、実際に分布する地質で表現した。

※断面位置は第1.2.3.3.1図に示す。

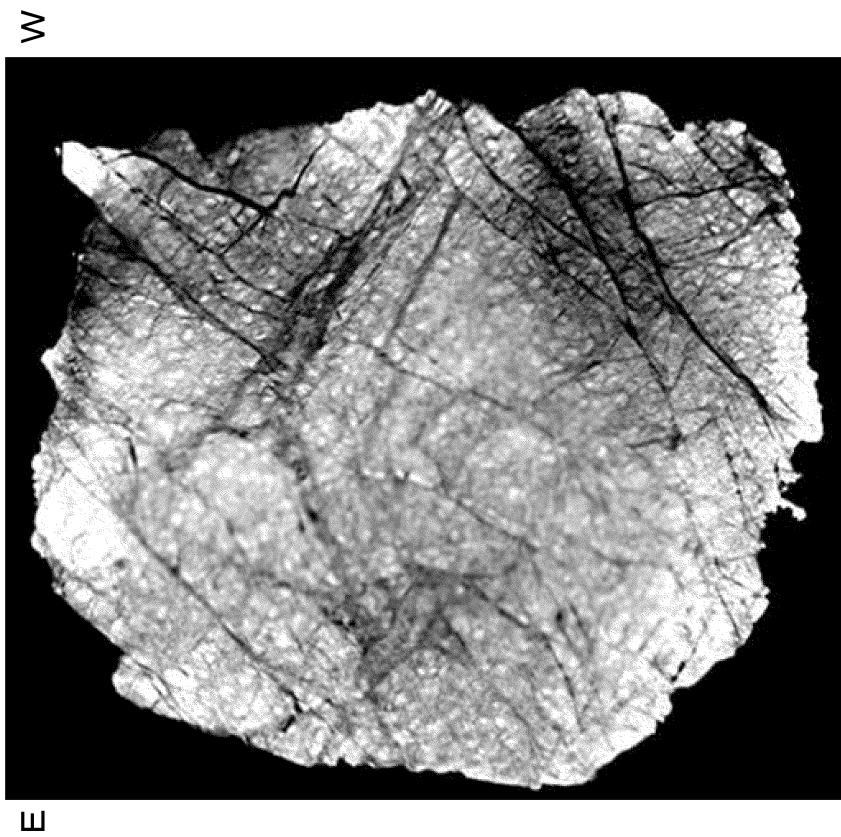
第1.2.3.3.2図 敷地の地質断面図



第1.2.3.3.3図 台場浜トレンチ壁面スケッチ (トレンチ東部)

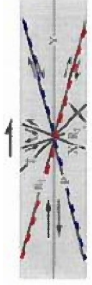


第1.2.3.3.4図 台場浜トレンチ破碎部a,b ブロックサンプリング位置



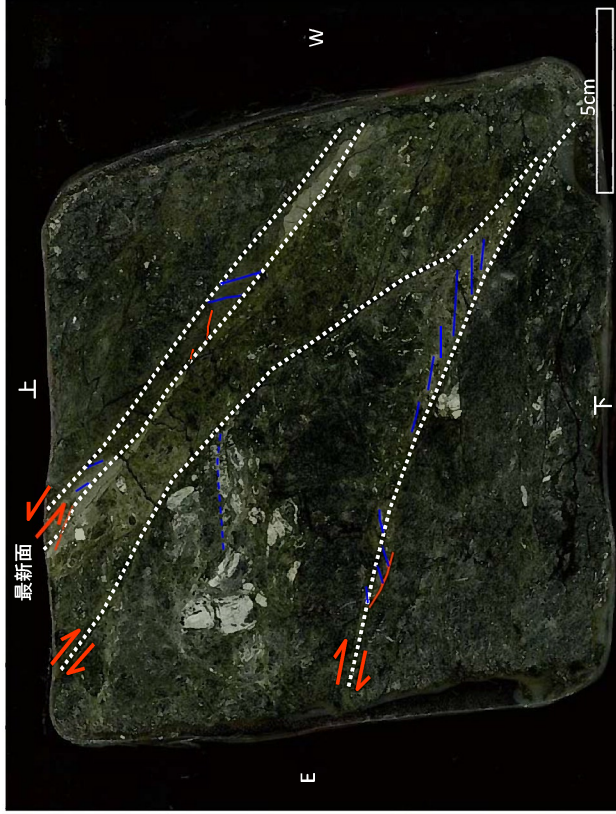
破砕部aの上盤のブロックサンプリングの結果は、全体として無構造の角礫状を呈し、明瞭な複合面構造は認められない。

第1.2.3.3.5図 台場浜トレンチ破砕部a 付近CT 画像解析結果



せん断センスを示す複合面構造  
(狩野・村田、1998)<sup>(16)</sup>

研磨片(縦ずれ成分観察用)

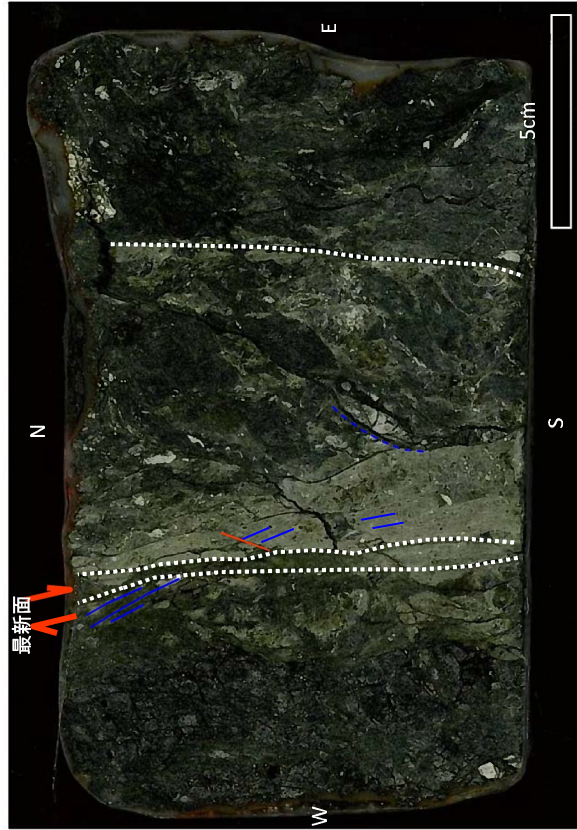


- ..... Y面
- R1面
- P面
- 引きずり構造

研磨片観察結果

- ・主せん断面近傍の複合面構造により、逆断層成分を伴うと考えられる。
- ・せん断面周辺では正断層成分を示す引きずり構造が認められる。

研磨片(横ずれ成分観察用)



- ..... Y面
- R1面
- P面
- 引きずり構造

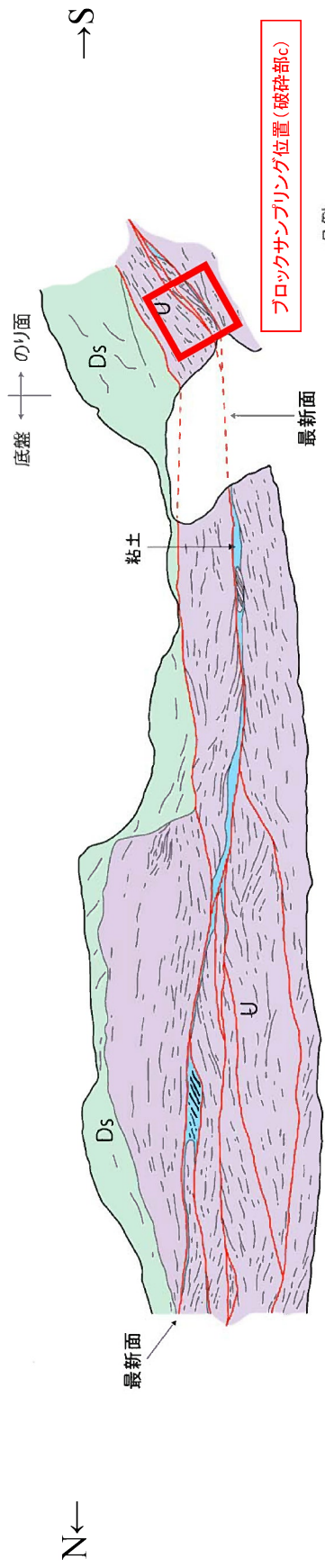
研磨片観察結果

- ・主せん断面近傍で右横ずれ成分のR1面が認められる。
- ・せん断面周辺の引きずり構造により、左横ずれ成分を伴うと考えられる。

第1.2.3.3.6図 台場浜トレンチ破砕部b 研磨片観察結果



第1.2.3.3.7図 台場浜トレンチ東端付近写真



輝緑岩 超苦鉄質岩

破砕部c



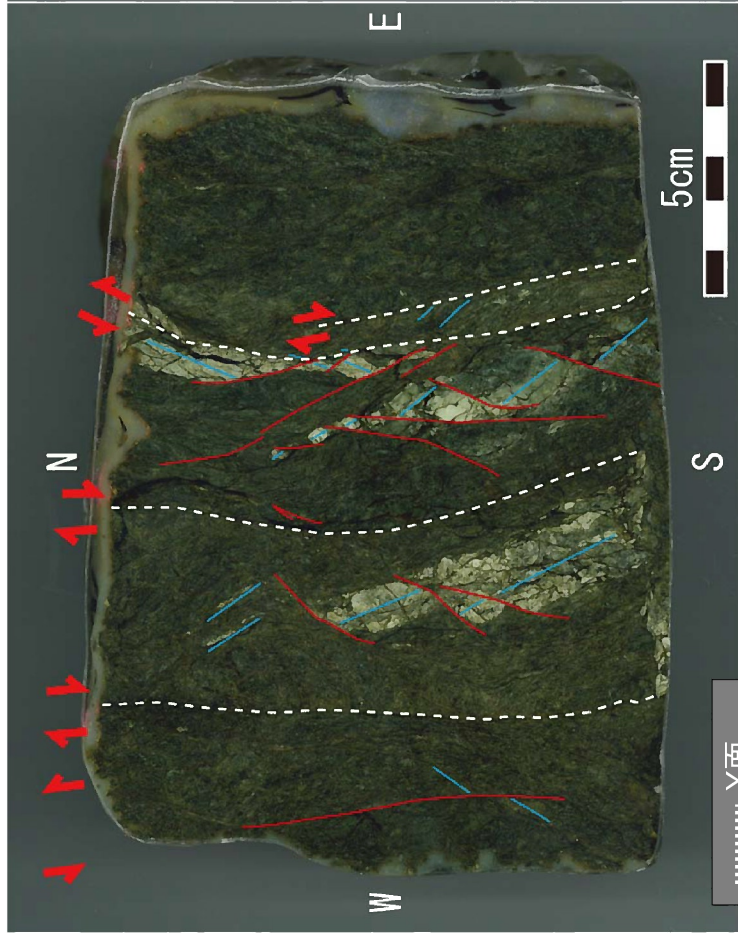
輝緑岩

超苦鉄質岩

輝緑岩と超苦鉄質岩の境界は凹凸を有し、その分布は一部を除き破砕部と一致しない。この地質境界付近の超苦鉄質岩中に湾曲した数条のすべり面(破砕部c)が認められる。

第1.2.3.3.8図 台場浜トレンチ東端付近底盤スケッチ

研磨片(横ずれ成分観察用)

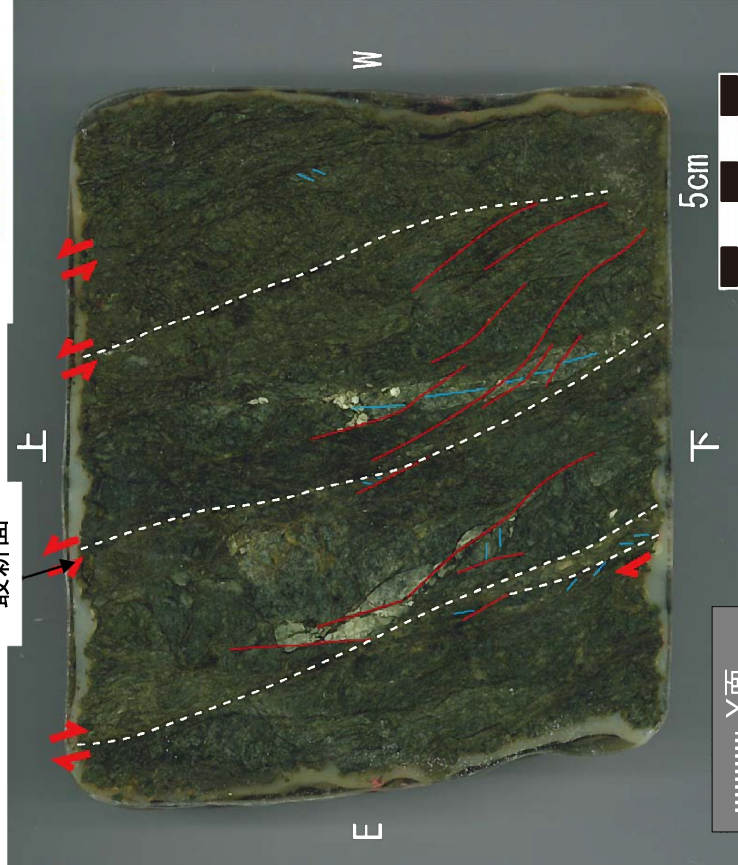
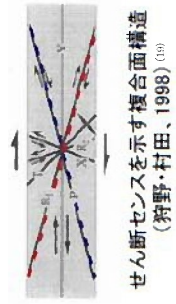


..... Y面  
 — R1面  
 — P面

研磨片観察結果

- ・黒緑色を呈し、角礫状に破碎された蛇紋岩化した超苦鉄質岩類からなり、一部に破碎された白緑色脈を挟む。
- ・P面及びR1面がみられ、右横ずれセセンスを示す部分を主体とし、左横ずれセセンスを示す部分も認められる。縦ずれ成分観察用研磨片中の最新面に対応するY面(図中央)沿いには右横ずれセセンスを示すR1面が認められる。

研磨片(縦ずれ成分観察用)



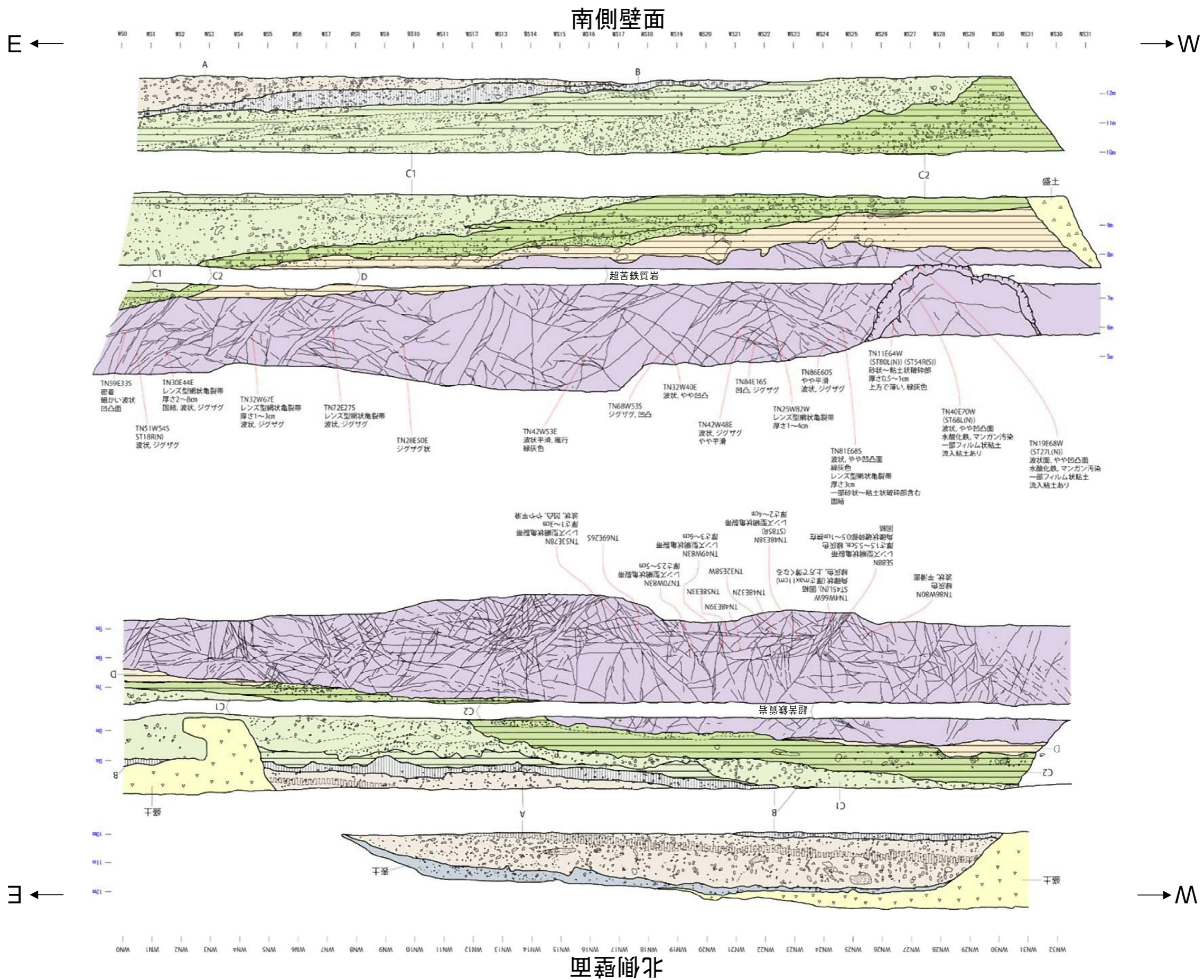
..... Y面  
 — R1面  
 — P面

研磨片観察結果

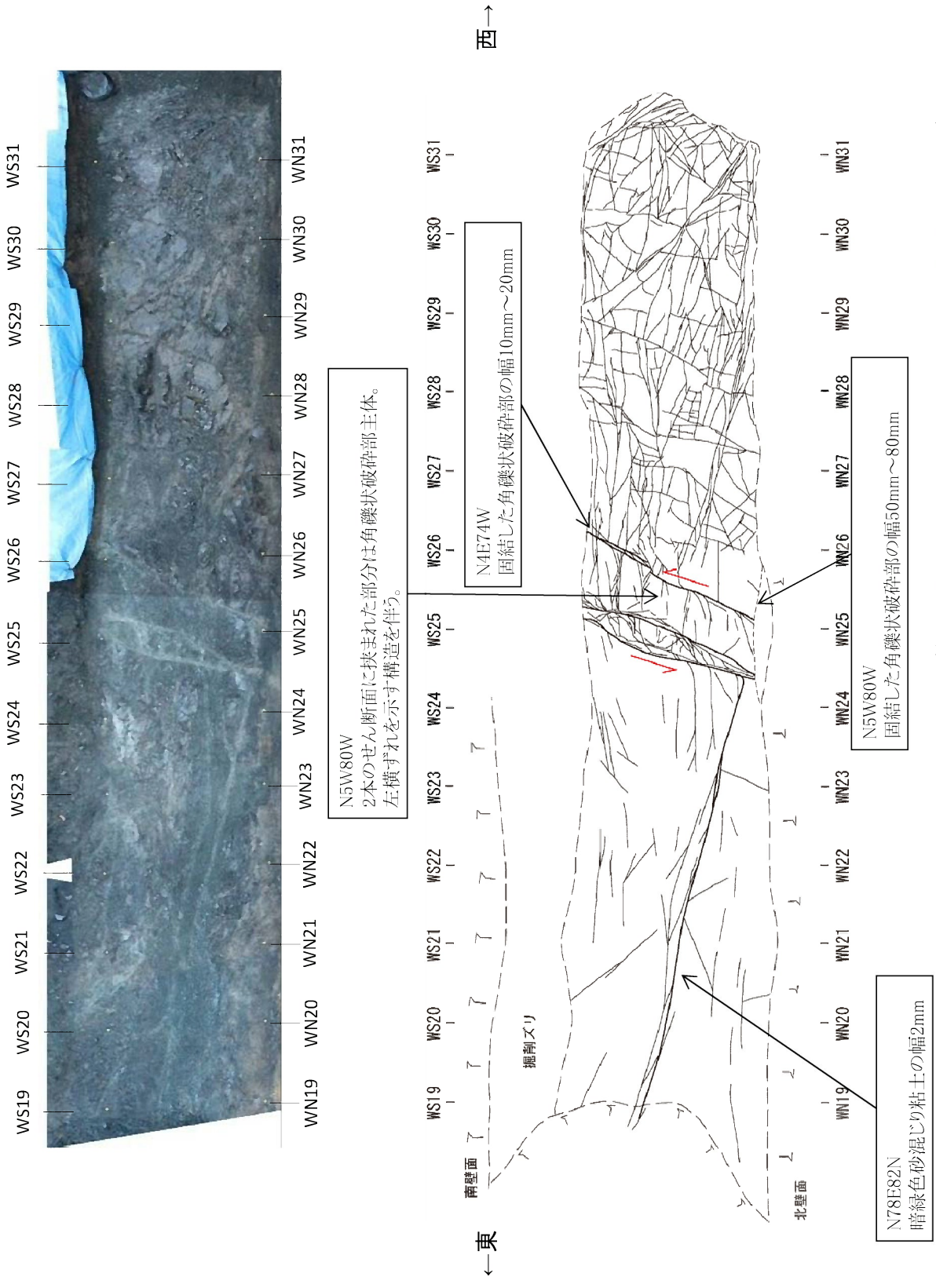
- ・黒緑色を呈し、角礫状に破碎された蛇紋岩化した超苦鉄質岩類からなり、一部に破碎された白緑色脈を挟む。
- ・P面及びR1面がみられ、逆断層セセンスを示す部分を主体とし、正断層セセンスを示す部分も認められる。最新面に沿っては逆断層セセンスが認められる。

第1.2.3.3.9図 台場浜トレンチ破碎部c 研磨片観察結果

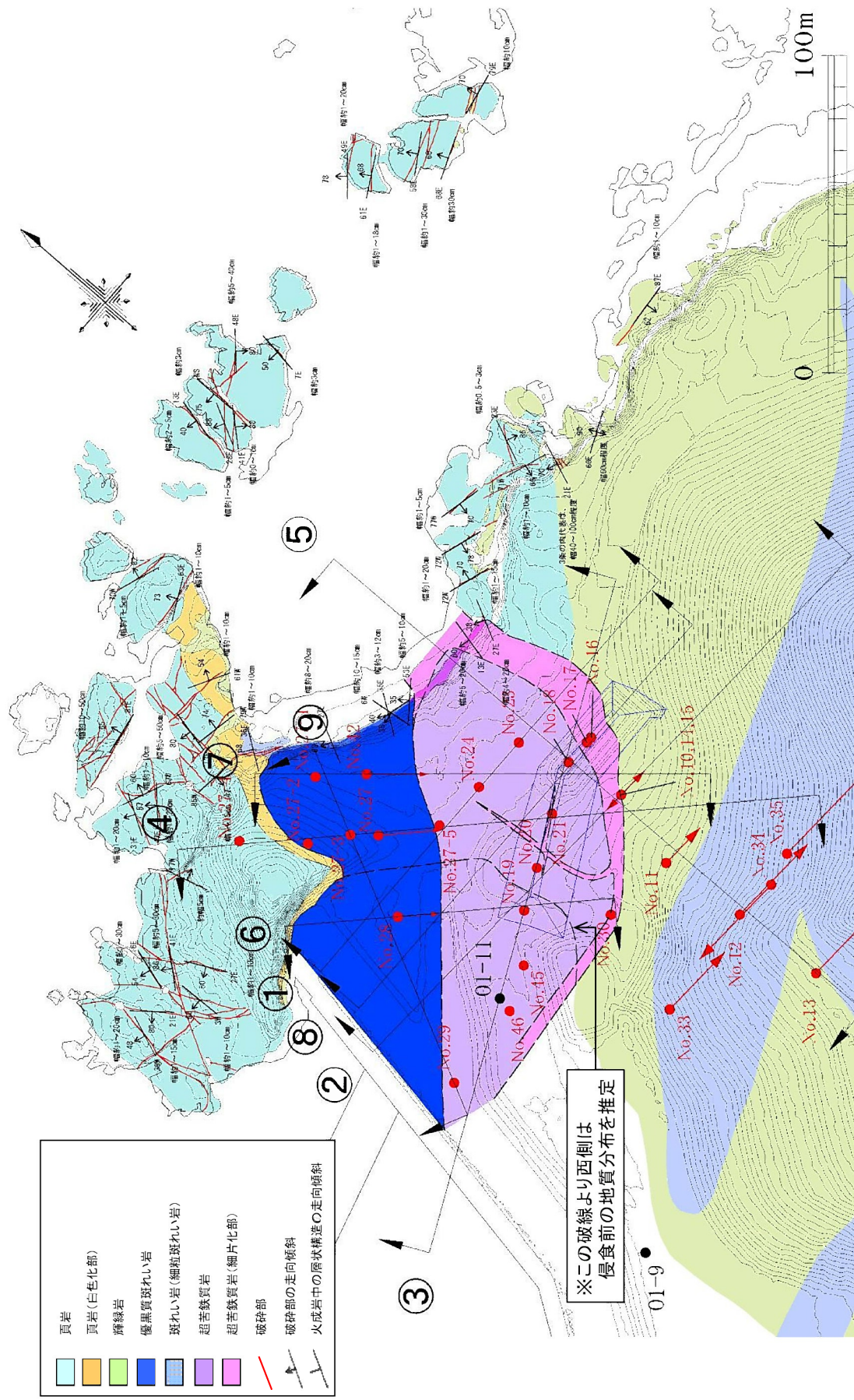




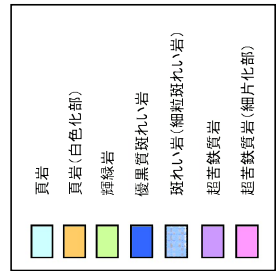
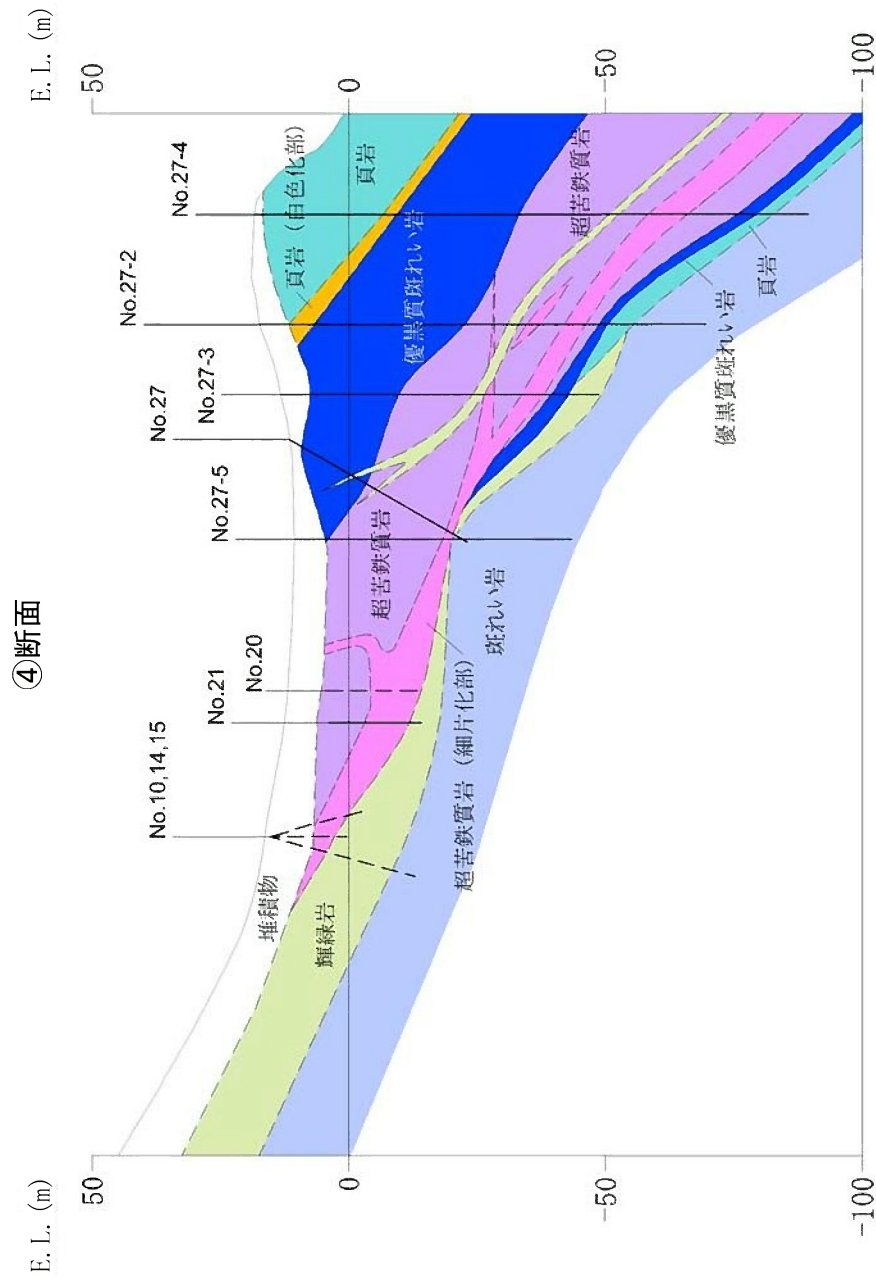
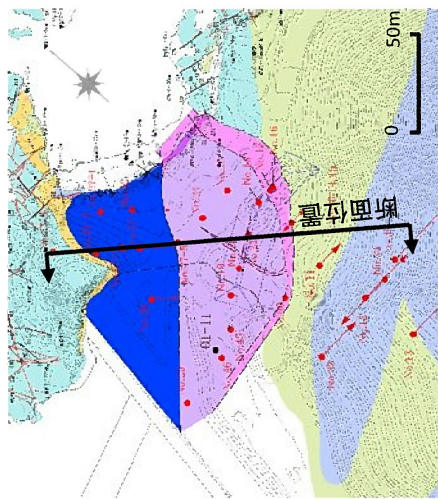
第1.2.3.3.10図 台場浜トレンチ壁面スケッチ (トレンチ西部)



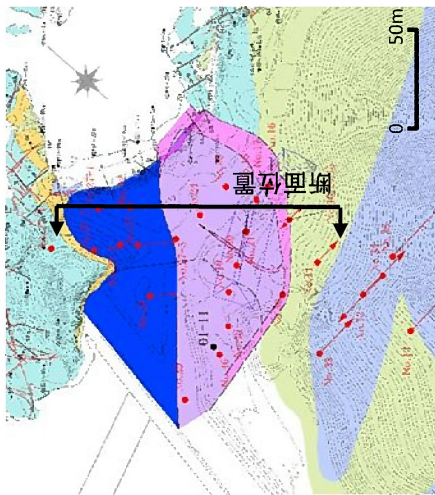
第1.2.3.3.11図 台場浜トレンチ底盤スケッチ (トレンチ西部)



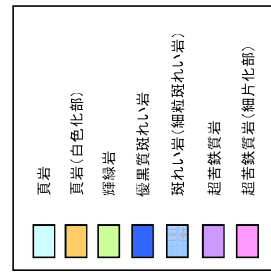
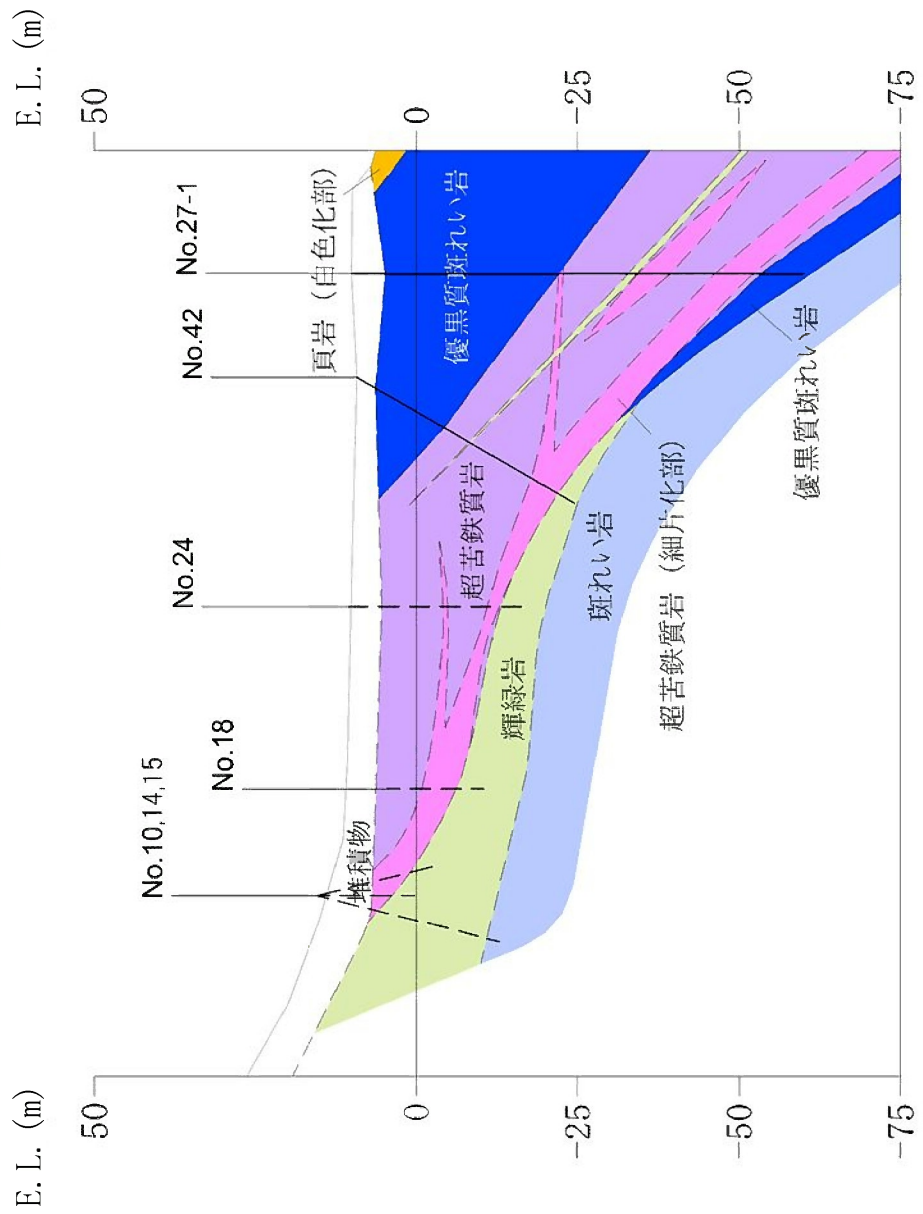
第1.2.3.3.12図 台場浜付近 地質分布図



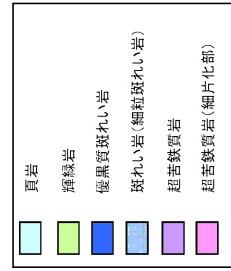
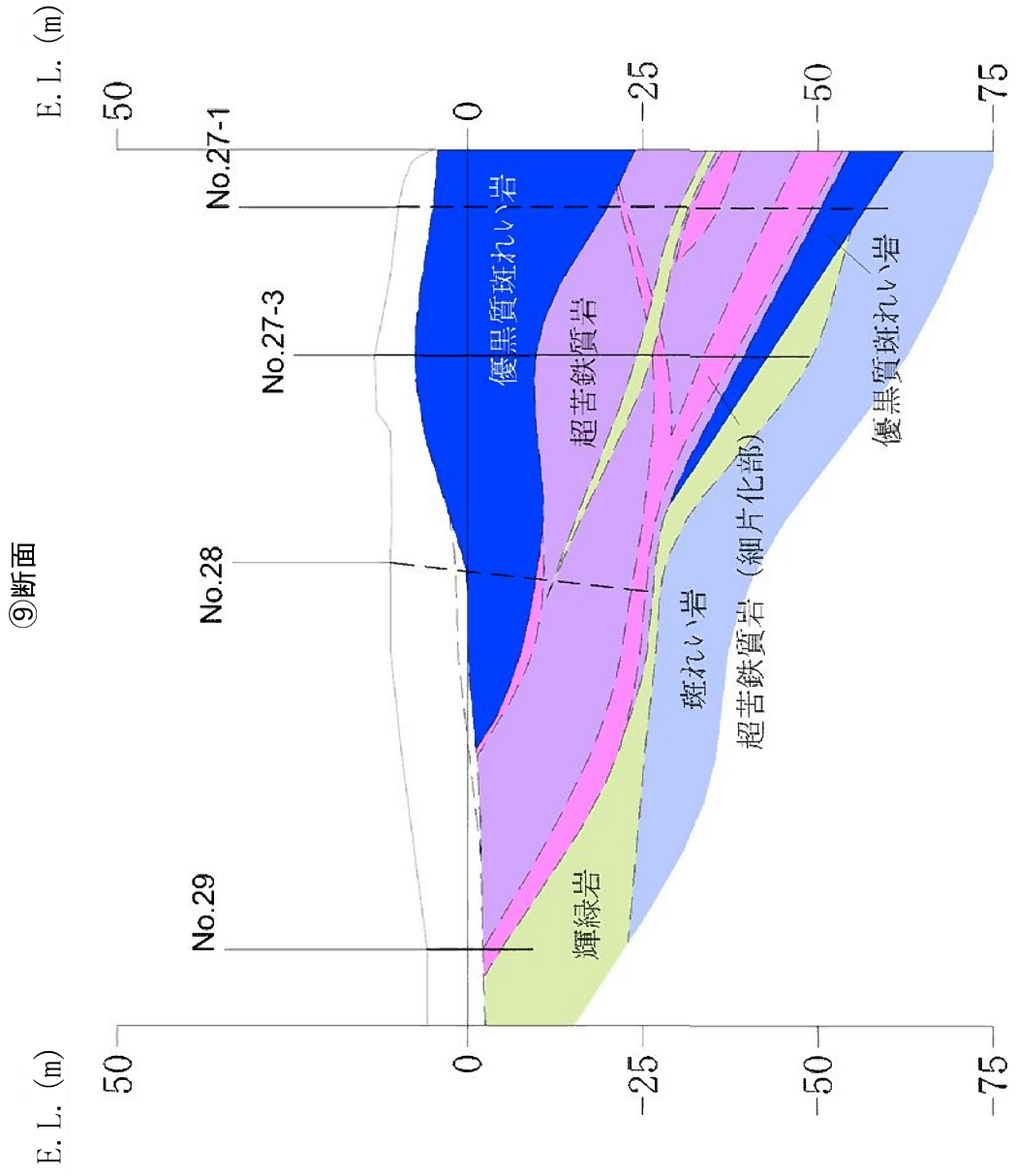
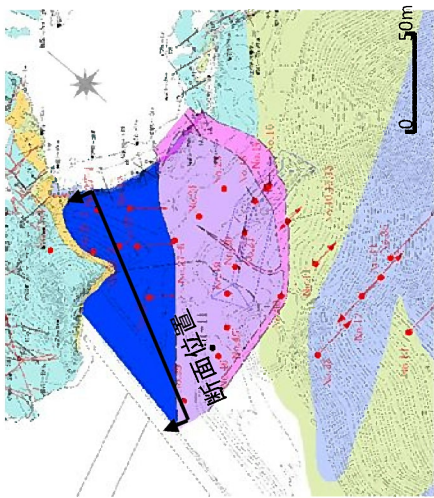
第1.2.3.3.13図(1) 台場浜付近地質断面図 (④断面)



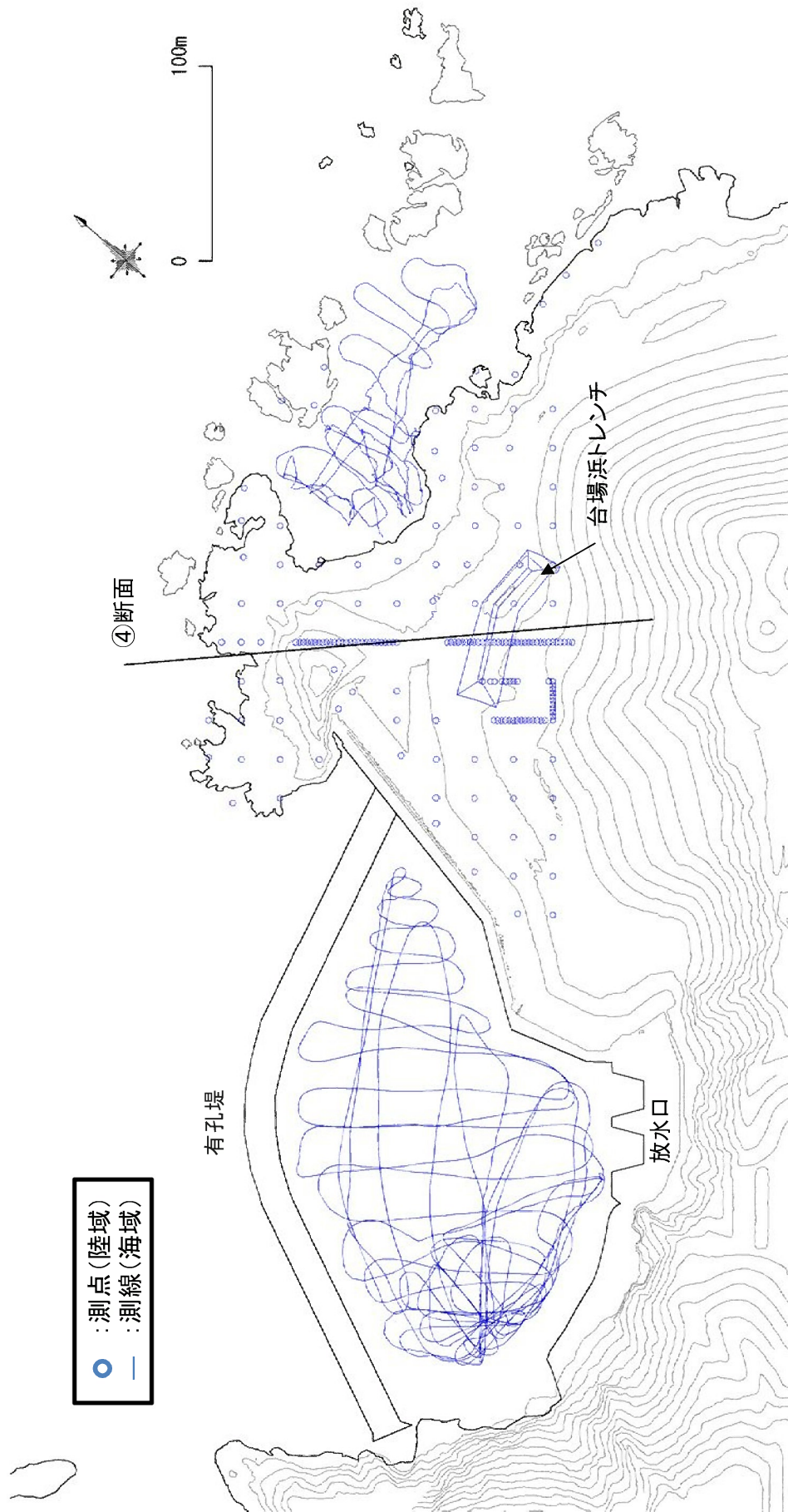
⑦断面



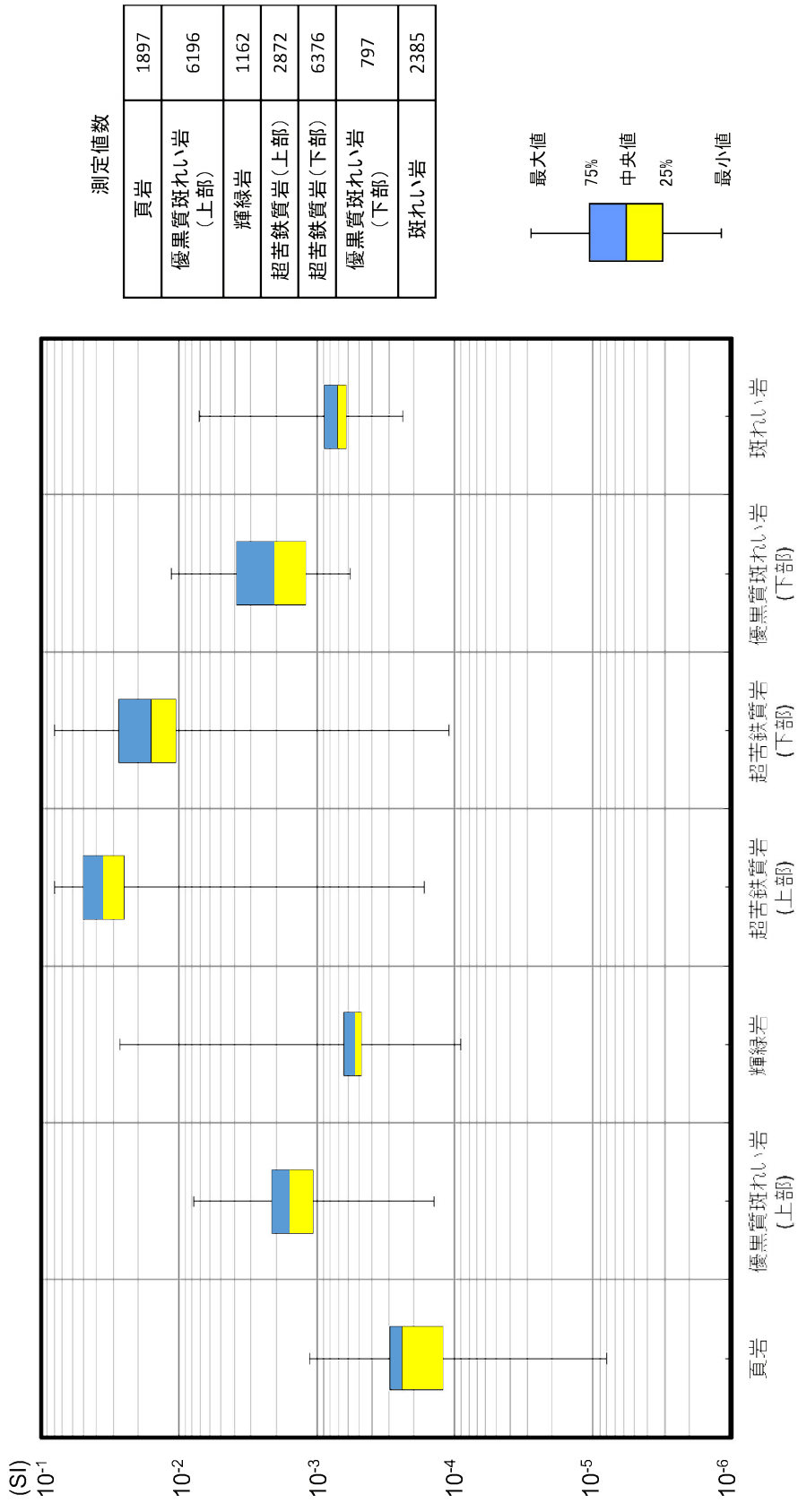
第1.2.3.3.13図(2) 台場浜付近地質断面図 (⑦断面)



第1.2.3.3.13図(3) 台場浜付近地質断面図 (⑨断面)



第1.2.3.3.14図 台場浜付近 磁気探査位置図



・台場浜周辺のボーリングのうち、No. 27-1、No. 27-2、No. 27-3、No. 27-4、No. 27-5、No. 27、No. 42孔の帯磁率を用いて、地質ごとに帯磁率を取りまとめた。  
 ・超苦鉄質岩は、挟在する輝緑岩より上部を「超苦鉄質岩 (上部)」、下部を「超苦鉄質岩 (下部)」と区分した。  
 ・優黒質斑れい岩は、超苦鉄質岩の上位を「優黒質斑れい岩 (上部)」、下位を「優黒質斑れい岩 (下部)」とした。

第1.2.3.3.15図 台場浜付近 帯磁率測定結果